

令和3年度

仙台市 障害者雇用貢献事業者

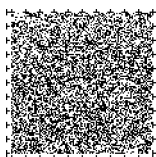
取組事例集



仙台市

目次

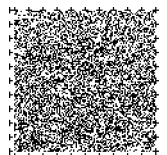
はじめに	3
株式会社サンマリ	4
株式会社仙台銀行	5
株式会社つばめマネジメント	6
株式会社デジタルハーツプラス 仙台オフィス	7
東北電力フレンドリー・パートナーズ株式会社	8
楽天ソシオビジネス株式会社 エリア事業部 仙台エリアチーム	9
これまでの表彰事業者	10
おわりに	11



はじめに

仙台市では、障害のある方一人ひとりがその能力や個性を活かして生きがいや働きがいのある生活を送ることができる環境づくりを推進しています。

「障害者雇用貢献事業者表彰事業」は障害のある方の雇用促進に積極的に取り組まれている事業者の皆様を表彰し、その取り組みを紹介することで市民の皆様の障害に対する理解を深めていただくとともに、障害のある方の雇用の拡大・促進を図ることを目的として開催しております。



株式会社サンマリ

設立 昭和63年11月2日

代表者 代表取締役 東海林 誠

事業内容 スーパーマーケットの経営

障害のある方の雇用状況

身体障害者7名／知的障害者6名／精神障害者1名

● 雇用のポイント

安心して長く働くための環境作り

株式会社サンマリは、県内20を超える店舗のスーパーマーケットを経営する会社です。

障害のある従業員は、主に店舗の農産・グロサリー部門に配置され、野菜のパック詰めや商品の陳列作業などに従事しています。

企業は、通勤が本人の負担とならないよう勤務先を配慮するとともに、各部門のチーフやベテラン従業員が業務中のサポートを行います。

地域に定着したスーパーマーケットで安心して働くことが従業員の長期雇用に繋がり、現在では複数名の職員が10年を超えて働いています。

積極的な職場実習の受入

障害のある方が働くイメージを持てるように、特別支援学校からの職場実習生を積極的に受け入れています。

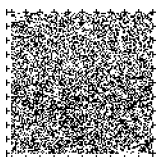
この実習は2週間行われており、学校または自宅近くの店舗で実習を行うことにより、実習参加への負担を減らしつつ、実際の勤務をよりイメージできるように配慮を行っています。



パック詰め作業の様子



レジ業務の様子



株式会社仙台銀行

設立 昭和26年5月25日

代表者 取締役頭取 鈴木 隆

事業内容 銀行業

障害のある方の雇用状況

身体障害者14名／知的障害者1名／精神障害者4名

● 雇用のポイント

障害者就労の専門チーム創設

本店内に障害者就労の専門チームを創設し、様々な障害のある5名の従業員を配置しています。

従業員たちは、企業内から抽出した帳票管理や店舗外ATM清掃等の業務を担当しており、定年後再雇用された経験豊富な職員が、チームの専任指導係としてサポートを行っています。

また、創立70周年を迎えた記念事業として緑化された仙台銀行本店ビル屋上の植物は、専門チームの従業員によって丁寧に育てられています。

本人の希望に合わせた働き方の実現

短時間勤務や週4日勤務など、本人の希望に応じた柔軟な働き方を実現しており、就労支援機関と連携した定期的な個別面談も行っております。

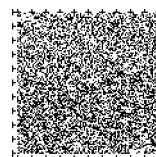
また、障害者雇用においては共に働く従業員の理解が重要と捉え、専門家を招いて障害特性や一緒に働くうえでのポイントを学ぶ勉強会を開催しています。



創立70周年記念事業として緑化された屋上の風景



屋上の植物の世話をしている様子



株式会社つばめマネジメント

設立 平成14年7月29日

代表者 代表取締役 禹 文吉

事業内容 娯楽施設の運営管理

障害のある方の雇用状況

身体障害者1名／知的障害者3名

● 雇用のポイント

特性に合わせた 丁寧なコミュニケーション

筆談での対応や所定の位置にメモを貼付するなど、一人ひとりの障害特性に合わせ、丁寧に業務の指示を行います。

また、台風や大雨により店舗を休業していた時期には、従業員と「相談ノート」を活用してコミュニケーションを図りました。

この「相談ノート」を活用することで、日常の不平・不満や会社への要望を丁寧に聞き取ることが出来たうえ、ダウン症があり字を書くことが苦手な従業員は、感じていることを絵でノートに表現することで、周囲が本人の感情の変化を把握することができていました。

障害者職業生活相談員等の 積極的な活用

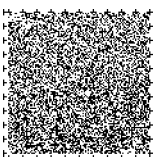
本社に3名、店舗に2名の合計5名の障害者職業生活相談員を配置しています。

店舗に配置された相談員は、従業員からの要望などを直接聞き取り、本店に配置された相談員と情報共有することで、企業全体で障害者雇用を推進する体制を整えていきます。

また、宮城障害者職業センターからの派遣型ジョブコーチを活用し、業務と一緒にこなしながら本人のできること・できないことを一つずつ確認することで、無理なく安心して働ける体制を整えています。



店舗内の清掃の様子



株式会社 デジタルハーツプラス 仙台オフィス

設立 令和元年10月1日

代表者 代表取締役社長 畑田 康二郎

事業内容 総合デバック・テストサービス、
セキュリティ事業

障害のある方の雇用状況

身体障害者1名／精神障害者15名

● 雇用のポイント

支援機関との密な連携

デジタルハーツプラスの特徴の一つに、就労支援機関の利用を採用要件にしていることがあります。

これは企業と支援機関の立場を分けつつ、両者が連携したサポート体制を構築することで、障害のある従業員が着実に就労を続けられる環境作りを行うためです。

デジタルハーツプラスでは、支援機関と密に連携をとりサポートを行うことで、仙台オフィス設立時から障害者雇用における離職者は0名と高い定着率を維持しており、従業員が安心して働くことができるだけでなく、支援機関からもより心強い企業となっております。

採用前の実習と デバック作業体験の提供

障害のある方が長く働けるように、採用前には長期間の実習を実施しており、働く準備を念入りに確認しています。

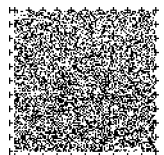
また、就労移行支援事業所などの利用者向けにデバック作業の体験を提供するとともに、放課後等デイサービスに通う児童向けに楽しみながらゲームデバックを身近に感じてもらう機会を提供するなど、障害のある人々の可能性を広げるような様々な活動を行っています。



仙台オフィスの業務風景①



仙台オフィスの業務風景②



東北電力 フレンドリー・パートナーズ 株式会社

設立 平成30年7月2日

代表者 取締役社長 山本 俊二

事業内容 東北電力㈱および東北電力ネットワーク㈱
のオフィスサポート業務

障害のある方の雇用状況

身体障害者2名／知的障害者21名／精神障害者3名

● 雇用のポイント

職場実習を活用した丁寧なマッチング

特別支援学校からの卒業生を多く採用しており、障害のある従業員のうち20名が特別支援学校からの新卒採用です。

特別支援学校からの卒業生を多く採用するポイントは、職場実習を最大限に活用することにあります。

実習は毎年春と秋に行われ、業務への適性や周囲との関係性等、就労をイメージしやすいよう、実習生は可能な範囲で従業員と同様の業務に携わります。

実習結果について、本人、学校、家庭及び支援機関と共有することで、お互いが十分納得した形で就労することを目指し、安定した就労継続へと繋がっています。



プリンターの用紙補充を行う実習の様子

本人と家庭が安心できる職場づくり

従業員は、書類の封入・封緘、名刺印刷やデータの入力・チェック作業など、東北電力および東北電力ネットワークのオフィスサポート業務に従事しているとともに、チームに分かれて業務にあたり、各チームに配置されたトレーナーがチームの業務支援を行います。

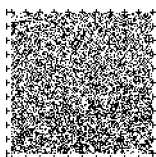
また、従業員は、毎日の終業時、週次及び月次の業務振り返りを「振り返りシート」を活用して行っています。

振り返りシートはまず本人が記入し、家庭からは家庭内での様子も記入された後、会社、家庭及び支援機関で共有されます。

共有された内容を基にトレーナーが本人にアドバイスをしながら能力の伸長を促すなど、企業と家庭及び支援機関が一体となって本人をサポートすることができ、職場への安心感が生まれています。



通勤費の確認および入力作業を行う実習の様子



楽天ソシオビジネス株式会社 エリア事業部仙台エリアチーム

設立 平成19年12月5日

代表者 代表取締役 川島 薫

事業内容 インターネット附随サービス業

障害のある方の雇用状況

身体障害者9名／精神障害者3名

● 雇用のポイント

在宅勤務制度の導入

通勤が困難な障害のある従業員への在宅勤務制度を2007年から導入しており、仙台オフィスで勤務している従業員とはチャットツールやWeb会議システムを活用し、円滑にコミュニケーションを取っています。

業務内容も仙台オフィスで勤務している従業員と変わらず、リモートワークでも完結可能なレビュー監視やメールマガジンの配信チェック作業など、楽天グループ各社からアウトソーシングされた様々な業務に従事しています。

また、仙台エリアチームでは従業員を2つのユニットに分け、ユニットリーダーが従業員の体調や業務の進捗管理を適切に行うことで業務品質を向上させています。

さらに、在宅勤務においてより重要となる機密情報の取り扱いに関しては、社内で定期的に関講される情報セキュリティ教育に加え、エリア事業部独自のテストを四半期毎に実施し、従業員の意識を高めています。



テレワーク時の業務風景

コミュニケーション機会の創出

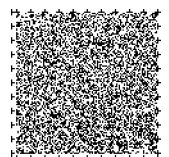
上司と部下が1対1で行う1on1ミーティングを週次、隔週、月次で実施し、部下の業務の課題や悩みを上司に共有しています。

ユニットリーダーとメンバー間のみならず、部長やマネージャー等を含めた様々な組み合わせで1on1ミーティングを行い、情報共有とコミュニケーションを活性化させています。

また、仙台、大阪、広島の各オフィスと在宅とを繋いだエリア朝礼を実施し、エリア朝礼では役職者からの講話や手話講座等のほかに、5分間スピーチや業務における成功と失敗事例の共有を各従業員が持ち回りで行うことで、従業員の話す力や考える力の向上につなげています。



仙台オフィスの業務風景



これまでの表彰事業者

【平成21年度】

- 株式会社オートランドリータカノ
- 株式会社新陽ランドリー
- 株式会社包徳
- みやぎ生活協同組合

【平成22年度】

- 株式会社ジェー・シー・アイ
- 新日本リネン株式会社仙台支店
- ハンナンフーズ東北株式会社

【平成23年度】

- 株式会社高秀
- 仙台交通株式会社
- 仙台ターミナルビル株式会社
- 森徳とうふ店

【平成24年度】

- 株式会社クリーン&クリーン
- 株式会社フジ・スタイリング
- サンライズパッケージ株式会社

【平成25年度】

- 株式会社ビック・ママ
- 株式会社やまや
- Green-Room株式会社

【平成26年度】

- 株式会社コスモ・リネン・サプライ
- 株式会社万代
- 株式会社リヴァイヴ

【平成27年度】

- 医療法人泉整形外科病院
- 株式会社かんぼ生命保険 仙台事務サービスセンター
- 株式会社清月記

【平成28年度】

- 株式会社ウジエスーパー
- 鈴木工業株式会社
- 生活協同組合あいコープみやぎ

【平成29年度】

- 株式会社あいあーる
- 社会福祉法人ありのまま舎
- 社会福祉法人仙台市手をつなぐ育成会
- ブイファッション仙台株式会社

【平成30年度】

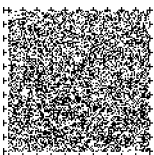
- 株式会社アイエーオートボックス
- 株式会社仙台食品運輸
- 株式会社仙台三越
- パーソルチャレンジ株式会社
受託サービス事業部仙台グループ

【令和元年度】

- 社会福祉法人泉寿会
- 株式会社宮城総合給食センター
- 株式会社Wiz 仙台支社

【令和2年度】

- 株式会社スタッフサービス・クラウドワーク
エリア統括部 東北エリア推進課
- 株式会社ミクシィ・エンパワーメント 仙台事業部



※掲載している事業所名は表彰当時のものです。

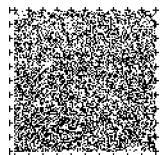
おわりに

本パンフレットは、仙台市内で障害のある方への支援を行う下記の就労継続支援事業所に作成いただきました。

本市では、「国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律」(障害者優先調達推進法)に基づき、障害者就労支援施設等からの優先調達を推進しています。

本市においての優先調達方針及び実績については、本市ホームページに掲載しております。

デザイン
就労継続支援事業所なでしこ
印刷
社会福祉法人共生福社会 萩の郷福祉工場





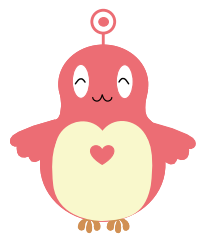
編集・発行

仙台市健康福祉局障害福祉部障害企画課

〒980-8671 仙台市青葉区国分町3丁目7-1

電話:022-214-8151

FAX:022-223-3573



仙台市障害理解促進キャラクター
「ココロン」